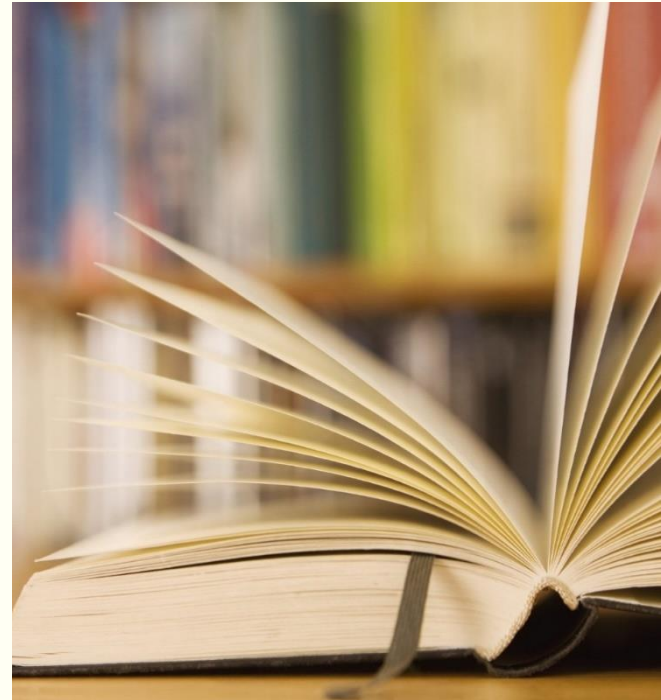


第40回日本ロボット学会学術講演会 OF9：  
ある女性ロボット企業研究者の軌跡  
～仕事とライフステージの両立に向けた奮闘

川田テクノロジーズ株式会社  
技術研究所 主幹  
博士（工学） 星野由紀子



# 自己紹介

現在の仕事

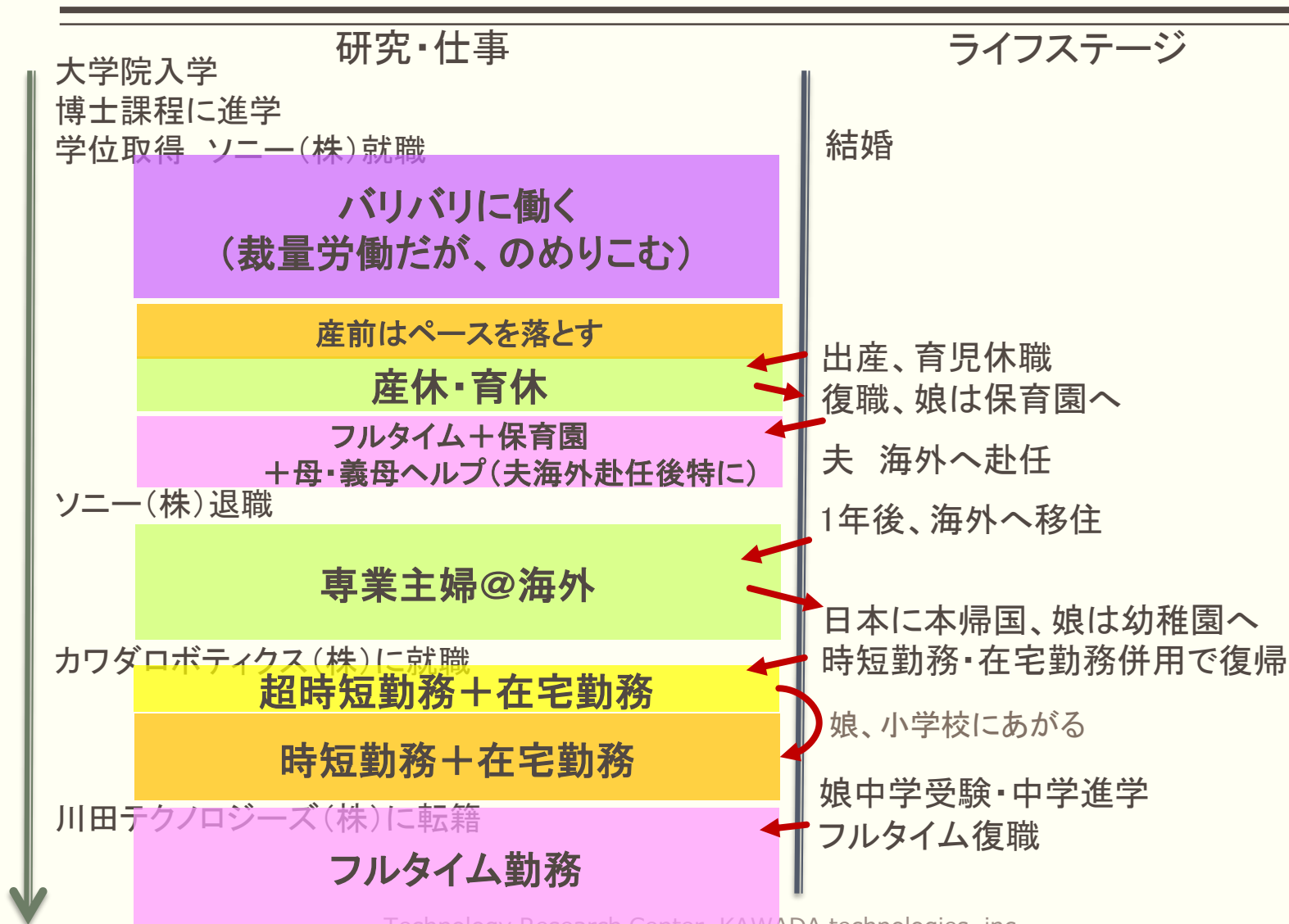


## 主なライフイベント属性

- 結婚していて中学生の娘が一人いる
- 夫婦ともにフルタイム勤務
- 途中、2年ほど海外生活をしてキャリアブランクがある
  - 一度退職後海外へ。帰国後現在の会社に就職
  - 娘が保育園に入れず、超時短勤務からスタートして、時短勤務を経て、現在はフルタイム勤務

- 星野由紀子
- 博士（工学）
  - 課程博士です。
  - 出身は東京大学工学系研究科機械情報工学専攻
- 専門
  - ロボット工学
    - 特にソフトウェア
- 現所属：
  - 川田テクノロジーズ株式会社技術研究所所属
  - 主幹（課長級）
- 現在の仕事：
  - 「テレバリスタプロジェクト」のプロジェクトマネージャー
    - オリイ研究所とともに、外出困難な方が自宅からロボットを遠隔操作してコーヒーを淹れておもてなしをするプロジェクトをやっています
    - 分身ロボットカフェDAWN Ver.βにて継続運用中。
- 過去の略歴：
  - 大学時代は人とロボットのインタラクションの研究をしていました。
  - ソニー株式会社でQRIOという人型ロボットの研究開発や、自律発達学習の研究をやっていました。
  - カワダロボティクスおよび川田テクノロジーズで小型ロボット開発の研究企画およびプロジェクトマネージャーをやっていました。

# 略歴～仕事編 + プライベート編



まわりの協力もあり、なんとかこなってます（今も模索中……）

---

- 会社の制度を利用
- 働く場所の空気感
- 家族（夫・娘ともに）・両親の助けを得る
- 保育園や学童保育の利用
- ママ友の協力
- その時によって、仕事を絞ったり、拡大したりする



- やって見ないとわからない。やる前に悩むよりも、一歩踏み出してから考える
  - だめなら撤退もあり
- まわりの助けは素直に受ける
  - チームで乗り切る
  - 自分ができるときにできることでお返しする
- 完璧をもとめない